平成28年 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 平成29年 1月 | 2月 | 3月

徳川美術館 名品コレクション展示室

一年を通して、名品を約一か月ごとに展示替えをします。

1室

- 4/19(火)~5/17(火) 徳川美術館の名刀〈1年を通して館蔵の名刀を公開〉
  【一挙公開】(4/19~5/17) 国宝 短刀 後藤藤四郎・重文 刀 本作長義・重文 脇指 物吉貞宗・脇指 鯰尾藤四郎
- 5/18(水)~6/14(火) 重文 太刀 銘 備前国長船長光造 ほか
- 6/15(水)~7/10(日) 重文 短刀 銘 国宗 ほか
- 7/12(火)~8/9(火) 戦国名刀物語 重美 短刀 虎丁藤四郎 ほか
- 8/10(水)~9/11(日) 重文 短刀 不動正宗 ほか
- 大名の誉れ 甲冑

2室

- 徳川美術館の名碗〈1年を通して館蔵の名碗を公開〉 井戸茶碗 銘 銹清水
- 灰被天目
- 礼賓三島茶碗
- 油滴天目(星建盞)
- 染付唐草文茶碗 銘 荒木
- 名物茶器 漢作茄子茶入 銘 茜屋 ほか
- 戦国武将の茶道具 唐物茶壺 銘 金花 ほか

3室

- 【特別公開】重文 純金台子皆具
- 大名家の七夕 菊折枝蒔絵角盥
- 夏の茶事 砂張釣舟花生 ほか

4室

- 国宝 初音調度の美 鏡台 〈1年を通して初音調度を順次公開〉
- 旅眉作箱
- 耳盥・輪台・乱箱
- 徳川家康の能面 能面 檜垣女 ほか
- 能面 平太 ほか

5室

【同時公開】ぶらり浮世絵散歩 ―国貞・国芳・英泉―

4/16(土)~5/29(日)

春季特別展

ぶらり浮世絵散歩

―平木名品コレクション―

平木コレクションは、実業家平木信二氏が蒐集した約6,000点にも及ぶ日本屈指の浮世絵コレクションです。

この中から初期浮世絵と役者絵を中心に、春信、歌麿に写楽、北斎に広重といった巨匠たちの名品がずらりと並びます。江戸の市中を活き活きと写し取った彼らの浮世絵に囲まれて、江戸を散歩してみませんか。

葛飾北斎 冨嶽三十六景 凱風快晴 平木浮世絵財団蔵

【同時公開】葵紋のデザイン

6/1(水)~7/10(日)

企画展

ジャパン・デザイン

―日本の美をもとめて―

蒔絵の調度、華麗な織物や刺繍が施された能装束や衣服、陶磁器などに描かれた梅や桜、格子や七宝などの日本の文様の展開をたどります。

萌黄・黄段山道に釘抜雲版文厚板唐織(部分)

7/14(木)~9/11(日)

夏季特別展

信長・秀吉・家康

―それぞれの天下取り―

群雄が割拠した戦国時代を経て、織田信長から豊臣秀吉・徳川家康により天下統一が成し遂げられました。この三人の活躍と、彼らが使用した武器や美術品などの道具を通じて、戦乱の世から太平の世への移り変わる時代の流れを紹介します。

唐冠形兜 豊臣秀吉着用 個人蔵

9/15(木)~11/6(日)

特別展

ザ・ベスト@トクガワ

徳川美術館の名品コレクション展示室と蓬左文庫展示室を会場に、徳川美術館と名古屋市蓬左文庫が所蔵する江戸時代、御三家筆頭であった大名家・尾張徳川家伝来の宝物や書籍の名品を一挙公開します。

重文 太平聖恵方

重文 本多平八郎姿絵屏風(部分)

伝牧谿筆 洞庭秋月図

銀溜白糸威具足 徳川義直着用

青磁鯱耳花生

11/8(火)~12/14(水)

- 徳川美術館の名刀 名物 短刀 海老名小鍛冶 ほか
- 武将の装い 赤羅紗地桐に鳳凰文火事頭巾
- 徳川美術館の名碗 重文 織部筒茶碗 銘 冬枯
- 会席道具の用と美 懐石具 ほか
- 歳暮の茶事 黒塗利休形短檠 ほか
- 国宝 初音調度の美 文台・硯箱

【特別公開】国宝 源氏物語絵巻 関屋・絵合・東屋(一) 11/19(土)~27(日)

東屋(一)

11/9(水)~12/14(水)

企画展

やまと絵うるわし

「やまとしうるわし」とは、日本の美しさを詠った『古事記』の有名な言葉です。本展は、この言葉に因んで「やまと絵うるわし」と題し、日本の美しい風景や人々の営みを絵巻や屏風、扇面などに描いた「やまと絵」の美を紹介します。

重文 掃墨物語絵巻(部分)

1/4(水)~2/5(日)

- 国宝 太刀 銘 来孫太郎作(花押) ほか
- 大名家の鷹狩り 鷹狩絵巻(部分)
- 重文 白天目
- 懐石具 ほか
- 御殿の祝い 葵紋散蒔絵懸盤
- 唐人相撲装束

2/7(火)~3/7(火)

- 重文 刀 無銘 正宗 ほか
- 三島茶碗 銘 三島桶
- 【特別公開】泪の茶杓 2/25(土)~3/5(日)
- 枕香炉・香盆

3/8(水)~4/9(日)

- 国宝 太刀 銘 国宗 ほか
- 井戸茶碗 銘 大高麓
- 祝言能の世界

1/4(水)~2/5(日)

企画展

美しきかな

"かな"は、漢字を省略化・簡略化して生み出され展開した我が国独自の文字です。初公開の作品を含め、平安から鎌倉時代のかな古筆の名品・優品を展観します。

名家家集切 兼輔集「あしひきの」伝紀貫之筆

2/10(金)~4/9(日)

企画展 全点一挙初公開

日本最大の婚礼調度

―さちぎみ様のお嫁入り―

天保7年(1836)尾張徳川家へと嫁いだ関白近衛家の養女・福君(さちぎみ)(1820~40)の婚礼調度は菊折枝調度と呼ばれ、乗物や三棚など80余件、雛道具120件が現存しています。現存する日本最大規模の婚礼調度を一堂に公開し、往時における大名家の絢爛豪華な婚礼を再現します。

菊折枝蒔絵乗物

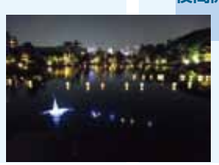
福君江戸下向行列図(部分)

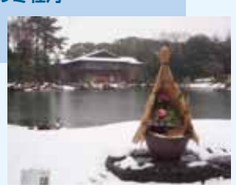
徳川美術館本館 2/10(金)~4/9(日)

特別展 **尾張徳川家の雛まつり**

徳川園

- 4/9(土)~30(土) 春を謳う 徳川園牡丹祭
- 5/1(日) 黒門クラフト市
- 4/18(月) 臨時開園
- 5/2(月) 臨時開園
- 4/25(月) 臨時開園
- 6/5(日) 徳川園 山車揃え
- 6/11(土)~7/3(日) 雨を聴く 徳川園の和傘
- 7/16(土)・17(日) そぞろ歩く 徳川園宵まつり 夜間開園 夜店
- 8/6(土)~14(日) 夕べを涼む 徳川園夜会 夜間開園
- 9/15(木) 十五夜 月を掬う 徳川園観月会 夜間開園
- 10/13(木) 十三夜
- 10/15(土)~11/6(日) 風を見る 徳川園の秋景
- 10/16(日) 無料開園
- 11/3(木・祝) 徳川園開園記念日 無料開園
- 11/18(金)~27(日) ライトアップ 夜間開園
- 12/13(火)~1/2(月) 松を寿く 徳川園のお正月
- 12/29(木)~1/1(日・祝) 年末年始休園
- 1/2(月)~2/19(日) 寒を遊ぶ 徳川園の冬牡丹
- 2/25(土)~4/2(日) 花を誘う 徳川園の梅、桃、桜
- 3/19(日) 徳川園 起源の日 無料開園



郡上おどり 10月開催

蘇鉄の菰掛け 11月末~